

2025年2月6日 実施

聖マリアンナ医科大学

医学部 一般 英語

(制限時間 90分)

解答
速報

医学部専門予備校



解 答

[1]

[1]

- (a) 草食動物が冬を通して生存するために、例えば夏に前もって食性を広げて多くのエネルギーを蓄えることを試みるという主張と、食糧事情の厳しい冬にのみ食性を広げるとい主張が同時に成立することがあり得ないということ。
- (b) イエローストーン国立公園の草食動物が一年を通して生存できるように、どのように食糧源を確保しているのかという疑問。

[2]

- (あ) GPS (Global Positioning System) tracking
- (い) dietary DNA data
- (う) a sophisticated molecular technique called metabarcoding
- (え) fecal samples
- (i) b (ii) d

[3] 夏の間幅広く分布し食性を広げ、冬には谷間に潜み限られた食料で生き延びる傾向にある小型動物に対して、大型動物は、食糧が減少した冬にも競争を避けることができ、深い雪を移動し小型の動物が手に入れることができない植物を食べる傾向にあったということ。(120字)

[4] 草食動物が夏に食性を多様化させるという仮説と冬に多様化させるという仮説は、動物の種類によっていずれも正しいと言えるということがわかった。(68字)

[5] この研究に発見によって、環境を保護する者がより良く資源を保存することにつながり、草食動物が一年を通して生き延びるのを助け、また多くの動物が彼ら自身の好みや個性、ニーズに沿って生活を送るための最も良い食料を見つけることができるようになること。

2

1. d 2. C 3. D 4. C 5. b

3

I

1. d 2. c 3. a 4. b 5. c

II

1.

1. f 2. d 3. b 4. i 5. h

A. d

※記述問題については解答欄に応じて字数、盛り込む内容は変動します。